

地形と歴史を巡る

国分寺を **もっと** 好きになる日

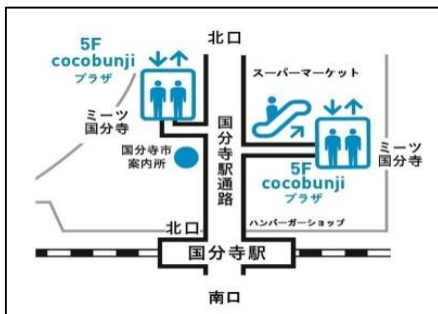
「国分寺崖線(ハケ)がどのようにしてできたか」「なぜこの地に国分寺が建立されたか」
古代の国分寺に思いを馳せてみませんか。市内のあちこちに自然の育みや古代の人々の営みが息づいてい
るまち、それが国分寺です。普段の何気ない坂道、起伏に富んだ凹凸地形、歴史的建造物・史跡の
成立ちや背景を2人の講師によるトークイベントとまち歩きを通して丹念に探っていきます。

【開催日時】 2020年4月3日(金) ※雨天決行、荒天中止
14:00~17:00(13:30開場)

【会場】 cocobunjiプラザ リオンホールA
(東京都国分寺市本町3-1-1cocobunji WEST 5階
JR・西武線国分寺駅すぐ)

参加費
無料

【会場へのアクセスマップ】



史跡武蔵国分寺跡



国分寺楼門

【プログラム】

「こくぶんじ歩き」マップ贈呈式 14:00~14:20

〈第1部〉国分寺トークイベント 14:20~14:50 (定員80名・先着順)

〈第2部〉国分寺まち歩き 15:00~17:00 (定員30名・抽選)

立寄り場所(予定): 国分寺崖線、野川、お鷹の道・真姿の池湧水群、史跡武蔵国分寺跡、国分寺薬師堂 他

※抽選結果は、2020年3月30日(月)にメールまたは電話でご連絡します

本イベントへの反社会的勢力の参加はお断りします。

裏面もご覧ください

取得した個人情報は厳重に管理を行い、本イベントの管理運営のみに使用し、その他の目的には使用しません。

【講師プロフィール】



多摩武蔵野スリバチ学会 会長

真貝 康之氏

上智大学卒。2014年に東京スリバチ学会の分科会として同会を立ち上げ、地形や町並みに着目したフィールドワークを精力的に主宰している。2017年12月にNHK「プラタモリ」東京・吉祥寺編に出演、『東京「スリバチ」地形散歩多摩武蔵野編』を上梓（共著）。



国分寺市役所市政戦略室 学芸員

増井 有真氏

立正大学大学院文学研究科修了（考古学）。石造文化財調査研究所、品川区立品川歴史館、武蔵国分寺跡資料館等を経て現職。共著『見学ガイド武蔵国分寺のはなし』（2010）、論文「東山道武蔵路と武蔵国分寺」『考古学の諸相 IV』（2016）など。

【申込方法】 申込締切:2020年3月29日(日)

インターネット、電話のいずれかでお申込みください

■インターネット

右のQRコードまたは下記URLから専用フォームへアクセス

(<https://www.web-tamashin.jp/entry/mail.cgi?id=20200403-kokubunji>)

■電話の場合は、下記【問合せ・申込み先】までご連絡ください



【注意事項】

- ・国分寺まち歩きのための参加はできません
- ・新型コロナウイルス感染症による影響を考慮し、主催者の判断により中止や延期、内容の一部変更となる可能性があります



国分寺薬師堂



お鷹の道・真姿の池湧水群

【問合せ・申込み先】

多摩信用金庫 価値創造事業部 地域支援グループ

担当:北原、和田、町田

電話:042-526-7764 (平日9:00~17:00)